

## ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日よりよい明日を育む長期投資

### 今月のコモンズレター主な内容

P2 運用状況をチェック!

P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください

P4 こどもトラスト、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

新年おめでとうございます。渋澤健です。わさわさとした市場動向が続いていますが、つみたて投資の長期投資家は心穏やかに年末年始を迎えられたと思います。

コモンズ投信のブログ、「コモンズ広場」でも年末に書いています([https://park.common30.jp/2018/12/blog-post\\_31.html](https://park.common30.jp/2018/12/blog-post_31.html)) が、眼前の現状やリスク要因に注意を払いながらも、私はむしろ新しい時代を迎える予兆を感じてワクワクしています。

元日の日本経済新聞に折り込まれていた「人生100年時代のマネー」特集の別部からも時代の変化が読み取れます。つみたて投資は個人の資産形成の脇役から主役になりつつあるのです。投資信託を長期的に定時定額に買い付けることは、現在のような不透明感が増している市場環境にピッタリです。

座右の銘としてもよく使われる「継続は力なり」という名言も、つみたて投資の効果に当てはまります。少なくとも、2000年春のITバブル崩壊のタイミングから始めた私の個人的なつみたて投資からの経験則では、そうです。また、つみたて投資をコモンズ30ファンドのような厳選投資の投資信託で実践すると、株価指数だけを見つめてハラハラする投資より視野が広がります。

例えば、2018年を振り返ってみると、コモンズ30ファンド(公募)の実績は▲16.9%であり、設定してから最も実績が芳しくなかった一年です。ただ、日本の大型株(TOPIX 100の構成銘柄が対象:日経ヴェリタス調べ)の株価騰落率ランキングの上位5位のうち4社が、コモンズ30ファンドの投資先企業でした。

1) ヤマトHD 33.4%、2) エーザイ 32.5%、3) 資生堂 26.5%、5) ユニ・チャーム 21.5%です。これら会社の共通

点は、かつて企業業績への懸念が市場から示されていた会社で、株価が低迷した時期もありました。継続は力なりの一例です。

一方、上記と同じ銘柄群を対象とした2018年株価騰落率ランキングの下位にもコモンズ30ファンドが入っていました。1) 日東電工 ▲44.6%、4) コマツ ▲42.0%、5) シスメックス ▲40.5%、7) 東京エレクトロン ▲38.7%。近年、コモンズ30ファンドの運用実績に最も貢献してくれた会社です。そのような会社の短期的な「価格」が長期的な「価値」と比べて下がっていることは嘆くことではありません。むしろ、つみたて投資でワクワクではないでしょうか。

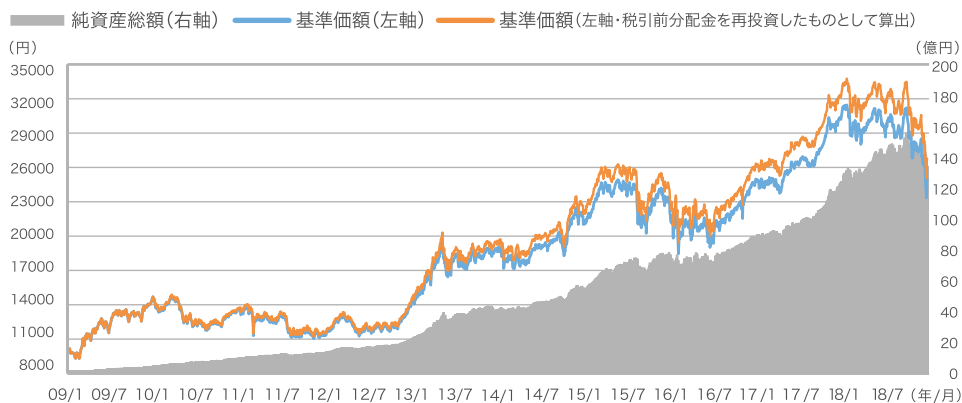
渋澤と伊井の「今月の想い」

コモンズ投信株式会社  
取締役会長  
渋澤 健



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

(2018年12月28日付)

|       |           |
|-------|-----------|
| 基準価額  | 24,825円   |
| 純資産総額 | 13,375百万円 |

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。  
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により減減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.0584%(消費税込)です。  
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2018年12月28日付)

| 過去1ヶ月間  | 3ヶ月     | 6ヶ月     | 1年      | 3年    | 5年     | 設定来     |
|---------|---------|---------|---------|-------|--------|---------|
| ▲11.34% | ▲19.84% | ▲16.10% | ▲16.92% | 8.19% | 36.90% | 166.44% |

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## 分配実績(1万口あたり、税引前)

| 第5期<br>(2014年1月20日) | 第6期<br>(2015年1月19日) | 第7期<br>(2016年1月18日) | 第8期<br>(2017年1月18日) | 第9期<br>(2018年1月18日) | 設定来累計  |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|--------|
| 200円                | 220円                | 0円                  | 240円                | 250円                | 1,360円 |

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

## 運用状況

### ◎運用レビュー

12月のファンドの月間リターンは11.34%の下落となりました。

### ◎12月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「ヤマトHD(+0.85%)」、「ユニ・チャーム(+0.14%)」、「味の素(▲0.28%)」となりました。ヤマトHDは、11月の小口貨物取扱実績が2カ月連続で前年実績を上回ったことなどが注目されました。ユニ・チャームは、好調な業績や自社株買いによる株価の下支えなどが背景にあると見られます。味の素は、アセットライト経営(資産を軽量化しつつ事業領域の選択と集中を進めること)への転換がポジティブに評価されているようです。

下位3銘柄は、「ディスコ(▲22.36%)」、「コマツ(▲22.01%)」、「東京エレクトロン(▲21.17%)」となりました。ディスコは、ハイテク株安の流れに押されたほか、半導体投資減速による需要減や、半導体最先端プロセスの稼働率低下による利益の伸び悩みなどが懸念されました。小松製作所は、米中貿易摩擦問題、中国の景気減速懸念などがネガティブ材料視されました。東京エレクトロンは、半導体関連の収益環境に対する先行き不透明感や、米半導体関連株が大きく売られたことなどが嫌気されました。

シニア・アナリスト 末山 仁

### ◎運用責任者メッセージ

12月の内外金融市場は、10月からの世界的な株価の下落に歯止めがかかりませんでした。12月に入り、中国大手通信メーカーのファーウェイCFOがカナダで拘束されるなど米中問題の深刻化、中国景気の減速、米国の金融政策と市場とのギャップなどの悪材料に加え、クリスマスシーズン入りで市場参加者が減少している状況が株式市場の下落に拍車をかけました。こうした環境下、国内株式市場も大きく下落しました。外部環境に不透明感が高まる中、業種別の動向をみても陸運、空運、電気・ガス、建設、食品株などの内需・ディフェンシブ関連の下落が相対的に小さくなり、鉱業、医薬品、証券、石油石炭などの下落が大きくなりました。当ファンドも10%を超える下落となりました。組み入れ銘柄30社中2社の株価が月間騰落率でプラス、28社の株価がマイナスとなりほぼ全面安でした。一方、足下では世界的な景気減速とそれに伴う企業業績の下方修正が懸念されていますが、当ファンドの組み入れ企業は、本質的に外部環境の変化に強い企業が多く、その影響も軽微と考えていますので、慎重な買い増しを続けて参ります。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

### ◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

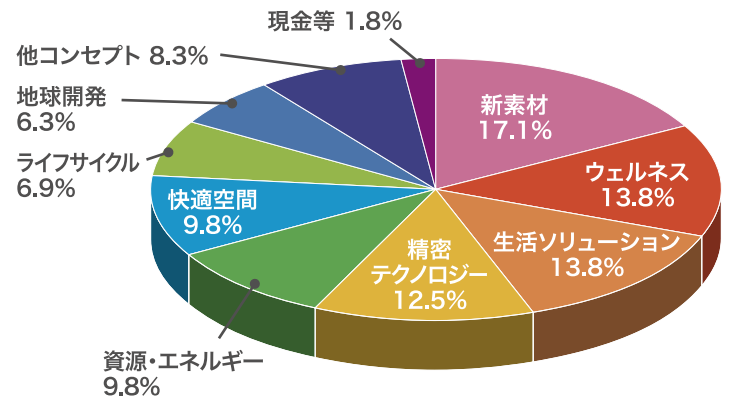
## ポートフォリオの構成比

|      | 当月末   | 前月末比  |
|------|-------|-------|
| 株式   | 98.2% | ▲0.4% |
| 現金等  | 1.8%  | +0.4% |
| 構成銘柄 | 30社   | ±0社   |

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

## 未来コンセプト別構成比

(2018年12月28日付)



## 組入上位10銘柄

(2018年12月28日付)

| コード  | 銘柄名     | 未来コンセプト   | 概要                                        | 組入比率 |
|------|---------|-----------|-------------------------------------------|------|
| 4063 | 信越化学工業  | 新素材       | 戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性               | 3.9% |
| 4911 | 資生堂     | ウェルネス     | 銀座も、アジアも、美しく                              | 3.8% |
| 8113 | ユニ・チャーム | ライフサイクル   | 世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長                        | 3.7% |
| 3407 | 旭化成     | 新素材       | 化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業        | 3.6% |
| 9064 | ヤマトHD   | 生活ソリューション | 「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ              | 3.6% |
| 6856 | 堀場製作所   | 精密テクノロジー  | 「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大                   | 3.6% |
| 6869 | シスメックス  | ウェルネス     | 起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー | 3.5% |
| 6586 | マキタ     | 快適空間      | 環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる                    | 3.5% |
| 6146 | ディスコ    | 精密テクノロジー  | kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー    | 3.5% |
| 3405 | クラレ     | 新素材       | 真似できないアナログ化学会社                            | 3.4% |

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

## 新規組入投資先

なし

## 今月のピック!

12月はユニ・チャームの株価が0.14%上昇しました。好調な業績や自社株買いによる株価の下支えなどが背景にあると見られます。業績は順調に推移しています。2018年12月期第3四半期累計(1-9月)のコア営業利益は前年同期比14%増の758億円です。2019年については、昨年9月に買収したベビー用および大人用の紙おむつを手がけるタイ・DSGCL社の連結化が期待されます。この買収は、注力するアジアのヘルスケア事業強化の一環で、これにより、アジアの基盤強化とともにシナジー効果による中期的なシェアアップが予想されます。2011年に買収したベトナム・ダイアナ社の実績をふまえ、買収に関するノウハウは蓄積されていると見られます。また、福岡県荏田町の新工場の竣工が見込まれるほか、デジタルマーケティングの強化、使用済み紙おむつのリサイクルの取り組み、なども今後の成長のけん引役となっていくものと思われます。

シニア・アナリスト 上野 武昭



## こどもトラスト

### こどもトラストセミナー寄付の教室〜寄付月間2018公式認定企画〜

こどもトラストセミナーでは毎年、寄付月間である12月に「寄付の教室」を開催しています。(寄付月間(Giving December)とは、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、12月1日から31日の間、協働で行う今年で4年目を迎える全国的なキャンペーン。コモンズ投信も初年度より賛同パートナー・共同事務局・推進委員を務めています。)

民間学童保育ウィズダムアカデミー(同じく寄付月間賛同パートナー)の恵比寿校を会場に、今年も寄付の教室を開催し、親子9組が参加してくださいました。年長から小学校5年生までの11人のお子さんと一緒に、お金について、寄付について考え、最後には自分が選んだ寄付先と選んだ理由、そして自分がお金をもっていたら何にどう使うか、それはなぜか、を保護者の方に向けて発表しました。

「お金はとてもたいせつなものとしようわかりました。お金のことをおしえてもらったのしかったです。」(小2 女子)「きふをしようとおもった」(小1 男子)「お金はだいじだと思った。」(小3 男子)「他の人にやくたつ」(小2 男子)「いろいろしえんできることがわかった」(小4 女子)これらはお子さんたちの参加しての感想です。

また保護者の方からは、「これまでは(寄付を)深く考えず行っていたが、自分で応援したい団体や方法など、考え、自発的にするものだと思います」や「子供には少し難しいかと思いましたが、そんなことはなく、思ったよりしっかり自分の意見をもって発言できたこと、大きくなってからも忘れないでほしいと思いました」といった声をいただきました。

また恒例のクリスマス会では寄付の妖精ふじぼんから、寄付つき商品のプレゼントをもらいました。何をかうかを選ぶことでも、だれかの役に立てそうだとということをお子さんたちは知ることができました。当日の様子はこちらのブログでご紹介しています。

ぜひご覧ください。<https://park.common30.jp/2019/01/2018.htm>

こどもトラストセミナーでは、寄付や投資というお金とのつき合い方を知ることで、お子さんたちの視野が広がる瞬間を見ることができます。そして、「だれかのためになりたい」という気持ちがお子さんたちの中には最初からあることを、わたしたち大人が改めて知る瞬間でもあります。それはお子さんたちの「未来を信じる力」に繋がる気づきの瞬間です。

マーケティング部 馬越 裕子



## PIECE for PEACEキャンペーン 150人達成

今年度コモンズSEEDCap応援先 PIECESは、どんな環境に育ちどんな課題を抱えていても、全ての子ども達が安心して生活し尊厳を持っていける社会を作るべく活動しています。2018年6月に2周年を迎え、10月に税制優遇を寄付者が受けることができる認定NPO法人となったことをきっかけに、11月にPIECE for PEACEキャンペーンをスタート。

そして12月には150人を超える人々が、このキャンペーンを通して寄付サポーターになりました。サポーターによる寄付は、不登校の子どもや非行に走る子ども達が、コミュニティユースワーカーやプロの大人と継続的な交流を持ち、社会的な孤立から守られるために使われます。

<https://www.pieces.tokyo/news/>

また同団体の活動は年末各メディアにも取り上げられています。

ぜひこちらをご覧ください。<https://www.pieces.tokyo/news/2018/12/27>

◆BUZZFEEDに代表小澤さんの記事が掲載されました。

「社会が生み出す子どもの孤立。必要なのは地域で虐待を防止する仕組み」

<https://www.buzzfeed.com/jp/yutochiba/prevent-child-abuse>



SEEDCap 担当 馬越 裕子

## お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

### こどもトラストセミナー「寄付の教室」



お客さま  
親御さん

「寄付する」ということを噛み砕いて説明していただいたこと、ありがたく思います。親以外の大人と接して、お話ししたり、考えたりする機会はとても貴重だなと思いました。

(はじめは)こどもには少し難しいかなと思いましたが、そんなことはなく、思ったよりしっかり自分の意見を持って発言できたこと、大きくなってからも忘れないで欲しいと思いました。



お客さま  
親御さん

### はじめてのコモンズ(ファンド説明会)



お客さま  
50代・男性

単なる預金しかしてこなかった今までですが、今後、つみたて投資はすぐにやりたいと思いました。

少人数かつ初心者向けのセミナーだったので緊張せずお話をうかがえました。質問にも適切に答えていただけましたし、何より説明がとてもわかりやすかったです。初心者でゼロに近い知識で参加しましたが本当に勉強になりました。ありがとうございました。



お客さま  
20代・女性

## Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

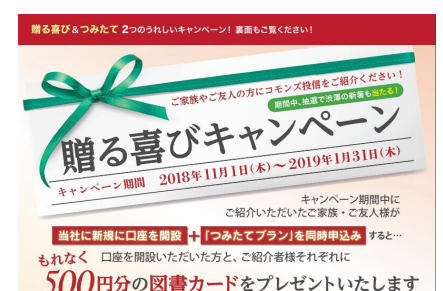
| セミナー名                                           |          | 日付       | 時間          | 場所                                   |
|-------------------------------------------------|----------|----------|-------------|--------------------------------------|
| コモンズ30塾「企業との対話」<br>～統合レポートを読み解く株式会社デンソーをお迎えして～  |          | 2月4日(月)  | 19:00～21:00 | 大手町ラーニングルーム<br>(東京都千代田区)             |
| はじめてのコモンズ(ファンド説明会)                              |          | 1月9日(水)  | 19:00～20:30 | コモンズオフィス(東京都千代田区)                    |
|                                                 | 【お子様連歓迎】 | 1月11日(金) | 13:30～15:00 |                                      |
|                                                 |          | 1月16日(水) | 19:00～20:30 |                                      |
|                                                 |          | 1月19日(土) | 14:30～15:50 | 東京八重洲ホール(東京都中央区)                     |
|                                                 |          | 1月23日(水) | 19:00～20:30 | コモンズオフィス(東京都千代田区)                    |
|                                                 | 【お子様連歓迎】 | 1月27日(日) | 10:30～12:00 |                                      |
|                                                 | 【お子様連歓迎】 | 1月31日(木) | 13:30～15:00 |                                      |
| コモンズ投信運用報告会                                     | 東京       | 1月19日(土) | 15:50～17:15 | 東京八重洲ホール(東京都中央区)                     |
|                                                 | 大阪       | 1月20日(日) | 15:30～16:45 | AP大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)                    |
|                                                 | 名古屋      | 1月26日(土) | 15:30～16:45 | オフィスパーク名駅プレミア会議室(名古屋市中村区)            |
|                                                 | 福岡       | 1月27日(日) | 15:30～16:45 | アクロス福岡(福岡市中央区)                       |
| 出版記念イベント@大阪<br>「寄付をしてみよう、と思ったら読む本」をあなただったらどう読む? |          | 1月10日(木) | 19:00～21:00 | 認定NPO法人D×P(ディーピー)<br>1階新オフィス(大阪府中央区) |

## 贈る喜び&つみたてキャンペーン好評開催中!

1月31日(木)まで、毎年年始恒例贈る喜びキャンペーンを実施中です!ぜひこの機会に、ご家族・ご友人をご紹介します!

また、同時につみたてキャンペーンも実施!詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.common30.jp/pdf/campaign-chirashi-1811.pdf>



## 販売会社一覧

| 販売会社名称        |          | 加入協会                 |         |                     |                     |                |                            | つみたて<br>NISA取扱 |
|---------------|----------|----------------------|---------|---------------------|---------------------|----------------|----------------------------|----------------|
|               |          | 登録番号                 | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>金融先物取引業協会 | 一般社団法人<br>日本投資顧問業協会 | 日本商品先物<br>取引協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商品<br>取引業協会 |                |
| ソニー銀行株式会社     | 登録金融機関   | 関東財務局長<br>(登金)第578号  | ○       | ○                   |                     |                | ○                          |                |
| PWM日本証券株式会社   | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第50号   | ○       |                     |                     |                |                            |                |
| 楽天証券株式会社      | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第195号  | ○       | ○                   | ○                   | ○              | ○                          | ○              |
| マネックス証券株式会社   | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第165号  | ○       | ○                   | ○                   |                |                            | ○              |
| 株式会社SBI証券     | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第44号   | ○       | ○                   |                     |                | ○                          | ○              |
| 株式会社秋田銀行      | 登録金融機関   | 東北財務局長<br>(登金)第2号    | ○       |                     |                     |                |                            | ○              |
| 株式会社足利銀行      | 登録金融機関   | 関東財務局長<br>(登金)第43号   | ○       | ○                   |                     |                |                            |                |
| 株式会社栃木銀行      | 登録金融機関   | 関東財務局長<br>(登金)第57号   | ○       |                     |                     |                |                            | ○              |
| 株式会社横浜銀行      | 登録金融機関   | 関東財務局長<br>(登金)第36号   | ○       | ○                   |                     |                |                            | ○              |
| 株式会社イオン銀行     | 登録金融機関   | 関東財務局長<br>(登金)第633号  | ○       |                     |                     |                |                            | ○              |
| 株式会社北海道銀行     | 登録金融機関   | 北海道財務局長<br>(登金)第1号   | ○       | ○                   |                     |                |                            | ○              |
| エース証券株式会社     | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長<br>(金商)第6号    | ○       |                     |                     |                |                            |                |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第52号   | ○       | ○                   | ○                   |                |                            |                |
| 株式会社静岡銀行      | 登録金融機関   | 東海財務局長<br>(登金)第5号    | ○       | ○                   |                     |                |                            | ○              |
| 静銀ティーエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長<br>(金商)第10号   | ○       |                     |                     |                |                            | ●              |
| 株式会社福岡銀行      | 登録金融機関   | 福岡財務支局長<br>(登金)第7号   | ○       | ○                   |                     |                |                            | ●              |
| 株式会社熊本銀行      | 登録金融機関   | 九州財務局長<br>(登金)第6号    | ○       |                     |                     |                |                            | ●              |
| 株式会社親和銀行      | 登録金融機関   | 福岡財務支局長<br>(登金)第3号   | ○       |                     |                     |                |                            | ●              |
| 株式会社百五銀行      | 登録金融機関   | 東海財務局長<br>(登金)第10号   | ○       | ○                   |                     |                |                            |                |
| 松井証券株式会社      | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第164号  | ○       | ○                   |                     |                |                            | ○              |
| 野村證券株式会社      | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第142号  | ○       | ○                   | ○                   |                | ○                          | ●              |
| 浜銀TT証券株式会社    | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第1977号 | ○       |                     |                     |                |                            | ●              |
| FFG証券株式会社     | 金融商品取引業者 | 福岡財務支局長<br>(金商)第5号   | ○       |                     |                     |                |                            | ●              |
| 株式会社京葉銀行      | 登録金融機関   | 関東財務局長<br>(登金)第56号   | ○       |                     |                     |                |                            | ●              |
| 株式会社十六銀行      | 登録金融機関   | 東海財務局長<br>(登金)第7号    | ○       | ○                   |                     |                |                            |                |
| 株式会社鳥取銀行      | 登録金融機関   | 中国財務局長<br>(登金)第3号    | ○       |                     |                     |                |                            |                |
| tsumiki証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第3071号 | ○       |                     |                     |                |                            | ○              |
| 百五証券株式会社      | 金融商品取引業者 | 東海財務局長<br>(金商)第134号  | ○       |                     |                     |                |                            |                |
| カブドットコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第61号   | ○       | ○                   |                     |                |                            | ○              |

●はつみたてNISAのみ

## ■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

|                        |                                                                                                                                                                           |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 価格変動リスク                | 当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。                                        |
| 流動性リスク                 | 有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。 |
| 為替変動リスクおよび<br>カントリーリスク | 外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。                                            |

## ■ その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



## コモンズ30ファンドの費用について

|              |                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入時手数料       | (コモンズ投信の場合)ありません。<br><br>(委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。                                                                                           |
| 換金手数料        | ありません。                                                                                                                                                                                                           |
| 運用管理費用(信託報酬) | ファンドの純資産総額に年税込1.0584%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。                                                                                                                             |
| 信託財産留保額      | ありません。                                                                                                                                                                                                           |
| その他の費用・手数料   | 当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。 |

## お申込みメモ

|             |                                                                                                                                                                       |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商品分類        | 追加型投信／内外／株式                                                                                                                                                           |
| 信託設定日       | 2009年1月19日                                                                                                                                                            |
| 信託期間        | 無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)                                                                                                             |
| 分配方針等       | 毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。<br>よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。<br>なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。 |
| 購入単位        | 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。                                                                                                                                    |
| 購入価格        | 購入申込日の翌営業日の基準価額                                                                                                                                                       |
| 換金単位        | 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。                                                                                                                                    |
| 換金価額        | 換金申込日の翌営業日の基準価額                                                                                                                                                       |
| 換金代金の支払い開始日 | 換金申込日から起算して5営業日目                                                                                                                                                      |
| 申込締切時間      | 購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。<br>午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。                                                                                                          |

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認ください。ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)  
**03-3221-8730**

■ウェブサイト  
**<https://www.common30.jp/>**